

デジタルデータ入稿マニュアル

DTPデータ編

2010.1.7. 改訂

DTPデータ編 — 基本 —

原寸で作成してください

拡大・縮小時のトラブルを避けるため、データは原寸で作成してください。
なお、どうしても縮小を必要とする場合には、縮小後の線幅に十分ご注意下さい。

CMYKで作成してください

カラーモードはCMYKのみに対応しています。入稿データは必ずCMYKにて作成してください。
RGBで作成されたデータにつきましては、CMYK変換時の色調変化に対して責任を負いません。

塗り足しは3mm必要です

塗り足しは3mm必要ですので、仕上りの外側に3mm出しておいてください。
特に断ち切りで使用する写真については、ご注意ください。

DTPデータ編 — 画像 —

画像の解像度は400dpi推奨です

配置される画像の解像度は400dpi推奨です。
解像度の低い画像の出力につきましては、品質の保証ができませんので、ご注意ください。

画像のJPEG圧縮は使用しないでください

ブロックノイズの原因となりますので、画像のJPEG圧縮は使用しないでください。
また、EPS画像につきましても、エンコーディングにJPEG圧縮は極力使用しないでください。

画像はリンクで配置してください

画像を配置する場合には、リンクで配置してください。
埋め込みで配置された画像につきましては、出力時の責任を負いません。
なお、画像の形式は、TIFF、EPSまたはPSDを使用してください。

DTPデータ編 — フォント —

フォントの種類にご注意ください

当社では、NewCIDフォント及びOpenTypeフォントの使用を推奨しております。
OCFフォントにつきましては、一部書体のみに対応しておりますので、ご注意ください。
また、TrueTypeフォントにつきましては、出力に一部制限がございますので、ご注意ください。

フォントのコード/字形にご注意ください

Windows Vista、Windows 7のJIS2004への対応は現在行っておりません。
これらのJIS2004仕様のMSゴシック、MS明朝等のフォントを使用される場合には、予めご相談ください。
なお、メイリオに関してはWindows XP上でサポートされる範囲において対応可能です。

DTPデータ編 — InDesign —

ダウンコンバートしないで入稿してください

現在入稿可能なバージョンは次の通りです。

バージョン	CS	CS2	CS3	CS4
Macintosh	◎	◎	◎	●
Windows	◎	◎	◎	◎

注) ◎該当バージョンで作業します。

●Windows版で作業します。

ダウンコンバートは、エラーの原因になりますので、作成したバージョンで保存、入稿してください。
なお、CS以前(Ver.1~2)に関しては、入稿は受け付けますが、上位バージョンにて作業いたしますのでご了承ください。

スウォッチの名前にご注意ください

独自に作成されたスウォッチにつきましては、名前の重複にご注意ください。
また、パターン、ブラシの名前の重複にもご注意ください。

ダウンコンバートしないで入稿してください

現在入稿可能なバージョンは次の通りです。

バージョン	5.5	7	8	9	10	CS	CS2	CS3	CS4
Macintosh	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	●
Windows	△	△	◎	△	◎	◎	◎	◎	◎

注) ◎該当バージョンで作業します。

●Windows版で作業します。

△上位バージョンで作業します。

ダウンコンバートは、エラーの原因になりますので、作成したバージョンで保存、入稿してください。

トンボ（トリムマーク）はフィルターで作成したものを使用してください

Illustratorでデータを作成する際には、必ずトンボ（トリムマーク）を付けてください。

なお、その際、使用するトンボは、フィルターで作成したトリムマークを使用してください。

また、色はCMYKのうちの使用版、もしくはレジストレーションカラーをお願いします。

効果のラスターズ解像度は400dpiに設定してください

透明効果やドロップシャドウ、ぼかしなどの効果を使用する場合には、効果のラスターズ解像度を400dpiに設定してください。

72dpiで作成されたデータの出力には責任を負いません。

トンボの外にオブジェクトを置かないでください

出力範囲が一番外側のオブジェクトを含む形で設定されますので、トンボの外には、オブジェクトを置かないでください。

特に孤立点や白色・透明なオブジェクトにご注意ください。

オーバープリントにご注意ください

必ずオーバープリントプレビューにて、意図しないオーバープリントが設定されていないことを確認してください。

ただし、K=100%のオブジェクトについては、製版時に自動的にオーバープリントが設定されます。あえてヌキにしたいオブジェクトに対しては、K=100%ではなくK=99%に設定してください。

孤立点にご注意ください

孤立点は残さず消去してください。特にテキストパスの孤立点にはご注意ください。

スウォッチの名前にご注意ください

独自に作成されたスウォッチにつきましては、名前の重複にご注意ください。
また、パターン、ブラシの名前の重複にもご注意ください。

フォントは全てアウトライン化してください

Illustratorのデータにつきましては、使用フォントを全てアウトライン化したデータにて作業いたします。
ただし、文字修正等が予想される場合には、アウトライン化前のデータも必要となる場合がございますので、アウトライン化前のデータも併せて入稿ください。

DTPデータ編 — その他のアプリケーション —

PageMaker 7.0・QuarkXPress 3.3

PageMaker (7.0)、QuarkXPress (3.3) は一部制限付きでの入稿となります。
これらのデータを入稿される場合には、事前にご相談ください。

PDF入稿について

PDFにてデータ入稿を行う場合には、作成アプリケーションと内容によってPDF/X-1aあるいはPDF/X-4の形式で入稿してください。

画像解像度、圧縮等の設定につきましては、事前にご相談ください。

なお、PDF入稿データに関しましては、トリムマークのサイズを0.07mmに設定し、塗り足しを3mm作成してください。また、基本的にPDFデータは入稿されたデータをそのままリッピングいたしますので、データ作成上の不具合や内容の修正に関しましては、必ずデータ作成者による修正データの作成、再入稿をお願い致します。

Word、Excel等

入稿マニュアルのオフィスデータ編を参照ください。

DTPデータ編 — 入稿 —

メディアには必ずラベルをつけてください

現在入稿可能なメディアは、次の通りです。

メディア 種類	MO				USB メモリ	FD 1.44	CD -R/RW	DVD				
	128	230	640	1.3G				-R	-RW	+R	+RW	RAM
Macintosh	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	×
Windows	◎	◎	◎	×	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	×

返却時のトラブルを避けるため、メディアには必ずラベルを付けてください。

読めることを確認してください

入稿メディアにコピーされたデータが読めることを必ず確認してください。

特にMOやFDの場合は、メディアの破損、フォーマット形式にもご注意ください。

使用した欧文フォント、TrueTypeフォントを添付してください

当社使用可能フォント以外で使用した欧文フォント、TrueTypeフォントにつきましては、必ずメディアに添付してください。

特にInDesignのデータの際には、添付されていない書体は出力できませんのでご注意ください。

リンク画像、リンク部品を忘れず添付してください

リンクした画像、部品のファイルも忘れずに入稿メディアに添付してください。

また、InDesignに配置したIllustratorEPSに配置されている画像も忘れずに添付してください。

メール入稿・アップローダ使用時は必ず圧縮してください

メールまたはアップローダにて入稿される場合には、必ずSIT、ZIP、LZH等に圧縮してください。

なお、圧縮の際にはEXE等の自己解凍形式は使用しないでください。

また、メールの受信可能容量は約3MBです。容量にもご注意ください。

入稿ファイルが大容量になる場合には、ストレージサービスをご利用ください。

また、必要に応じてFTPサービスを提供しています。FTP利用希望の方は、弊社営業へご相談ください。

必ず出力見本を添付してください

データ入稿の際には必ず出力見本を添付してください。
また、修正や、画像の差し替え等の指示がある場合には、指示が分かるように明示してください。

入稿票を添付してください

使用したOS、アプリケーションのバージョン、書体などの情報は、出力の際に必要となります。
当社入稿票とチェックリストの添付を推奨しておりますが、特に書式は問いませんので、必ず明示してください。

不明な点をご相談ください

その他ご不明な点などございましたら、当社担当者までご相談ください。

T E L (0857) 24-7311
F A X (0857) 24-7313
E-Mail info@heiban.co.jp

2010.1.7. 改訂



Copyright 2007-2010 TOTTORIHEIBANSHA CO.,LTD.